

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	
			地域医療、福祉・介護、教育		観光・交流	◎
			地域コミュニティ・集落再生		環境	
			地域交通・情報通信		まちづくり	◎
ふりがな		やました まさき				
氏名		山下 真輝				
所属	名称	株式会社 JTB 総合研究所				
	役職	主席研究員				
連絡	住所	(非公開)	〒 -			
			-			
	連絡先	(公開)	E-mail yamashita[アットマーク]tourism.jp			
		(非公開)	TEL -	FAX -		
連絡方法		E-Mailでお願いします				
略歴		<p>1993年 株式会社ジェイティービー入社(大分支店配属)</p> <p>2007年 株式会社 JTB 九州本社 地域活性化事業推進室にて九州各地の観光振興に関わる</p> <p>2008年 同 室長に就任</p> <p>2010年 JTB グループ本社 旅行事業本部 地域交流ビジネス推進室にて観光立国担当マネージャーとして全国各地の観光振興のアドバイスや観光庁、経済産業省等の中央省庁の各種委員にも就任</p> <p>2018年 株式会社 JTB 総合研究所 コンサルティング第五部長(現交流戦略部長) 主席研究員に就任</p> <p><主な公的役職></p> <p>一般社団法人日本アドベンチャーツーリズム協議会 理事</p> <p>一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構 セミナー委員</p> <p>一般社団法人日本食文化観光機構 常務理事</p> <p>NPO 法人越後妻有里山協働機構 理事</p> <p>新庄商工会議所 参与</p> <p>一般社団法人日本アドベンチャーツーリズム協議会 業務執行理事</p>				
著作・論文等		<p>・建設業しんこう 2010年9月号、11月号、2011年2月号『ニッポンを観光で元気にする-- JTB 地域交流プロジェクトからの提言 JTB グループの新成長戦略「地域交流ビジネス戦略」』</p> <p>・とみん経営ビジネス21(発行者:とみん経営研究所):観光立国の推進とツーリズムビジネスの可能性を考える 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催がもたらす日本の新たな成長ステージ</p> <p>・フードツーリズムマイスター養成講座テキスト</p> <p>・観光マーケティング実務者養成講座テキスト 他</p>				

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

<p>取組概要</p>	<p>JTBグループが推進する観光を基軸にした地域活性化事業である地域交流事業の推進役として戦略策定や人材育成などに取組み、全国各地の自治体との連携による観光振興に関わる各種支援を行っている。(一社)日本スポーツツーリズム推進機構の設立メンバーとして、観光庁におけるスポーツツーリズム政策策定に関わっている。また福岡市等の都市におけるMICE戦略策定、訪日外国人旅行者誘致にむけた受入体制づくり、食・食文化を活かしたガストロノミーツーリズムなど幅広い分野の観光振興の戦略策定にむけたアドバイスをを行い、全国各地のセミナー・シンポジウムに多数出演している。</p> <p>日本地域広告協会主催・観光マーケティング実務者養成講座、日本フードツーリズム協会主催・フードツーリズムマイスター養成講座、古民家ツーリズム協議会主催・古民家ツーリズムまちづくりプランナー講習等の各種講座で講師を務めている。</p> <p>地域住民を巻き込んだ着地型旅行商品づくりを通じた地域ブランドづくりの手法として「地域デザイン」を提唱し、各地でワークショップを開催している。</p> <p>また、2020年より(一社)日本アドベンチャーツーリズム協議会 理事に就任し、全国各地で、自然・文化・アクティビティによる旅行商品開発、ガイド育成、海外販路開拓にも取り組んでいる。</p>		
<p>メッセージ</p>	<p>地方都市を取巻く環境が厳しくなる中、観光振興による交流人口拡大による地域活性化への期待がますます高まってきています。しかしながら日本国内は人口減少・少子高齢化の成熟社会に突入し、様々な商品・サービスがコモディティ化する中、従来型の観光振興の取組みで新たに観光客を誘致することは難しくなってきました。特に従来の観光地においては、消費者の求めるものの変化をしっかりと捉え、新たな時代に合ったコンセプトによる再活性化に向けた取組みが必要になってきています。単年度の対処療法的な政策ではなく、デザイン思考による長期的な戦略を考える必要があります。「観光客数」という「数」を追いかけるのではなく、いかに地域に経済効果をもたらしたか、という「観光消費額」や「各産業への波及効果」に重きを置く、「質」を追求した観光政策に転換する必要があります。新たな時代に向けたこれからの観光地域づくりのあり方を地域の方々と一緒に考えていきたいと思えます。また、アフターコロナ時代を見据えた自然・文化・アクティビティを融合させたアドベンチャーツーリズムによる海外富裕層市場の誘致を検討している地域の支援も行っております。</p>		
<p>関連ホームページ</p>	<p>株式会社 JTB 総合研究所 https://www.tourism.jp/ 一般社団法人日本アドベンチャーツーリズム協議会 https://atjapan.org/</p>	<p>活動エリア</p>	<p>全国</p>

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。